

平成28年度事業報告

(総括概要)

昨年の我が国経済は、国の経済対策等により実質GDPは前年からプラス成長となり、輸出関連企業を中心に、雇用・所得環境の改善が進むなど、緩やかな景気の回復基調で推移しました。反面、個人消費や設備投資等内需の伸び悩みも否めず、依然として力強さを欠く側面を抱え、加えて米国のトランプ政権の誕生、英国のEU離脱問題など、先行き不透明な世界情勢にあり、我が国経済への影響が懸念されているところでもあります。他方、地域経済を支える中小企業においては、人材不足が深刻化し、国内市場の縮小や設備の老朽化など、総じて景況感に乏しく厳しい経営状況が続いたものとなっています。

当所では、こうした経済状況に加え、少子高齢化、人口の市外流失、企業数の減少等々、地域が抱える諸課題が山積する中で、昨年11月に3年に1度の議員役員改選を行い、引き続き高井会頭の指導体制のもと、会員企業の発展と地域活性化の推進に努めてきたところであります。

平成28年度における主な取組みとして、元気なまちづくりを目指す「商工業等活性化プロジェクト」の推進では、年間を通して各種アウトドアイベントの開催を促すための支援・協力をはじめ、美濃アプリを活用したイベントやまちゼミの開催、商店街におけるイベント支援など、こうした諸事業を通じて、広く県内外からも誘客を図り、本市の魅力をアピールしたところであります。そのほか、登山や健康セミナー等による社員健康づくりの促進、子供達の起業体験の場とするジュニアエコノミーカレッジなどの事業も実施して参りました。

雇用対策では、会社説明会や学校訪問のほか、特に都市圏等からの学生採用に向けた取組みの一環として「企業の魅力伝え方セミナー」や「バスツアー&座談会」などを開催したところでございます。

会員事業所に対する経営支援では、巡回訪問や景況調査等による現状把握に努めながら、各種融資・助成制度の利活用促進をはじめ、IT活用による集客や販路拡大を図るセミナー・講座等の開催、各種ビジネスフェア等への出展、税務・記帳に関する個別指導や相談会の実施など、経営改善を図る諸事業の充実に努めて参りました。そのほか、策定を進めておりました「小規模事業者経営発達支援計画」が、本年3月に国の認定を受けることができましたので、今後は本計画に基づき、小規模事業者に対する伴走型での経営支援に一層努めて参ります。

東京一極集中が進み、地方の疲弊が危惧される中、地方創生に向けた取組みは待ったなしの状況にあります。当所においても行政や関係機関等とも連携強化を図りながら、地域活性化のため、今後も最大限努力して参ります。

平成28年度収支決算総括表

自：平成28年4月 1日
至：平成29年3月31日

(単位：円)

会計種別	繰越金	収入	支出	収支残高	繰入金	差引残高	備考
					繰出金		
1 一般会計	1,778,951	37,993,049	32,022,779	7,749,221	5,092,632	7,953,477	繰入金は 中小企業相談所・ 共済事業及び会館運営 特別会計より 繰出金は中小企業相談 所・退職給与積立金へ
					4,888,376		
2 中小企業相談所 特別会計	167,579	31,431,022	30,535,651	1,062,950	4,144,872	115,190	繰入金は一般会計より 繰出金は一般会計・ 退職給与積立金へ
					5,092,632		
3 共済事業及会館 運営特別会計	3,446,007	21,099,151	13,625,522	10,919,636	0	6,717,436	繰出金は一般会計・ 退職給与積立金へ
					4,202,200		
4 退職給与積立金 特別会計	32,524,315	0	0	32,524,315	2,999,160	35,523,475	繰入金は一般会計・ 中小企業相談所・ 共済事業及び会館運営 特別会計より
					0		
5 財政調整積立 特別会計	7,000,000	0	0	7,000,000	4,000,000	11,000,000	繰入金は共済会計より
					0		
合計	44,916,852	90,523,222	76,183,952	59,256,122	16,236,664	61,309,578	
					14,183,208		

繰越金計	収入計	支出計	差引金額	繰入	繰出し	合計残高
5,392,537	90,523,222	76,183,952	19,731,807	9,237,504	14,183,208	14,786,103